

「富士見市子ども読書活動推進計画（案）」に対する

意見募集の結果について

平成 20 年 3 月 25 日
生涯学習課

富士見市は「富士見市子ども読書活動推進計画（案）」に対する意見の募集を、平成 20 年 1 月 4 日から平成 20 年 2 月 1 日まで行いました。
その結果 2 件のご意見を頂きました。お寄せ頂いた、ご意見及び当該意見に対する富士見市の考え方は下記のとおりです。

パブリックコメント実施方法

- 募集期間 平成 20 年 1 月 4 日～平成 20 年 2 月 1 日
- 告知方法 広報ふじみ 市役所ホームページ
- 意見提出方法 郵送、ファックス、電子メール、持参

募集意見 （ 2 件 ）

意見概要	市の考え
<p>1 - 1 中～高生への支援サービス強化</p> <p>低年齢から読書に触れる機会をもたせる努力ももちろん重要であるが知的探求という意味での読書離れが進む中～高生へのサービスをもっと強化する必要がある。そのための具体案がかなり少ないように感じる。</p>	<p>（対応方針）計画第 3 章の 1 図書館の取り組みの中で対応します。</p> <p>第 3 章の 1 図書館における取り組み、（ 3 ）の 啓発・広報活動の充実で示しておりますとおり、広報紙の内容充実を中心に進めていきます。さらに、利用者要求に応えられる蔵書構成のため、図書館へのご意見箱の利用などでヤングアダルト自身の声を聞くよう取り組みます。</p>

<p>1 - 2 他部署、他機関とのさらなる連携</p> <p>たとえば、市民課で配布している赤ちゃん書類保管袋へ図書館発行の「よんであげたいえほん」を入れてPRすることや、健康増進センターで主催している乳児相談時や母子保健推進員の訪問時に絵本を紹介するなど、様々なイベントで本に触れるきっかけ作りを支援する。</p>	<p>(対応方針)計画第3章の1図書館の取り組みの中で対応します。</p> <p>第3章の1図書館における取り組み、(3)の児童サービスの拡充で示しておりますとあり、健康増進センターとの連携で、1歳児へのブックスタート事業を拡充していきます。その際、絵本や乳幼児向けブックリストなどを入れ、絵本に触れる機会作りに取り組みます。</p>
<p>1 - 3 その他の要望</p> <p>図書館あるいは図書室をもっと増やすべき。富士見市の総人口に対して図書館の数があきらかに少ない。蔵書数はともかく、市民が通える読書空間の確保は重要である。</p> <p>国立国会図書館国際子ども図書館へのバスツアーなどを企画してはどうか。</p>	<p>(対応方針)参考意見とします。</p> <p>施設計画や具体的企画ですので、要望としてお受けします。</p>
<p>2 - 1 読書の大切さをどのように広めていくか</p> <p>第1章の「1子ども読書活動の意義と現状」に記載されている内容について、子どもも大人もどのように浸透させていくのか、が重要だと思えます。</p> <p>図書館の「さざなみだより」、学校の「学校だより」などで、たとえばマンガ形式でなど、簡単にわかりやすい表現で広報してほしいと思えます。</p>	<p>(対応方針)計画第3章の1図書館、2学校の取り組みの中で対応します。</p> <p>第2章の2計画の基本方針にもありますように、読書活動の大切さを伝えていくことは重要ととらえています。このため、第3章にありますように図書館・学校でのたよりなど活用し、広報活動でこのことを浸透させていくことが必要ですので、わかりやすい表現方法など工夫してまいります。</p>

<p>2 - 2 図書館の開館日、時間の見直し</p> <p>現在、原則月曜日を休館日としていますが、学校行事等の振替休日を月曜日にする事も多いことから、月曜日も開館してほしいと思います。</p> <p>また、春、夏、冬季休業中、金曜日・土曜日の開館時間を延長してはいかがでしょうか。</p>	<p>(対応方針) 参考意見とします。</p> <p>図書館の休館日については、蔵書点検や書架整理のために必要な時間です。曜日については、ご意見も考慮すべきことと考えられますので、検討します。</p> <p>また、子どもたちの学校の夏季休業日など長期休業中の開館時間の延長については、利用要望なども考慮し、ご提案の件を参考に検討します。</p>
<p>2 - 3 子どもづれ優先タイムを</p> <p>小さな子どもを連れて図書館に行く際、他の方に迷惑をかけないことに神経を使います。そのため、足を運ぶことをためらう方もいることと思います。</p> <p>曜日や時間帯を限定して、「子どもの話し声などを大目に見る」、「本を通じての親同士のコミュニケーション作りを応援する」などの取り組みを行い、子どもがたくさんのお書に触れる機会を作る、また親も幼稚園や小学校の読み聞かせボランティアになっていただく土壌作りの一つとするなどの場づくりをしてほしい。</p>	<p>(対応方針) 参考意見とします。</p> <p>図書館には、「親子ふれあいのへや」「おはなしのへや」という読み聞かせのためなどの部屋が設置されていますので、ご提案の場作りとして、利用者への周知と活用をすすめます。</p>
<p>2 - 4 推奨図書等について</p> <p>県などより毎年推奨図書のご案内が配布されるが、それらを購入することは経済的に大変です。そこで、県と協議していただくなりして「パパ・ママ応援ショップ優待カード」の利用により割引してくれる、または学校での団体購入で</p>	<p>(対応方針) 参考意見とします。</p> <p>蔵書構成は図書収集方針に則り計画的に進めていきますので、その選定された図書群から適書にめぐり合えるような場を設定するのが図書館の基本姿勢です。ご提案は参考意見として、子どもたちが読書の楽しさを味わえるように、家庭・学校とともに努力してまいります。</p>

<p>安く手に入れられるなど読みやすい環境作りをしていただきたいと思います。</p>	
<p>2 - 5 学校図書整理員の全校毎日配置</p> <p>学校で一人で本を読んでいる子どもを見かけることがあります。また、クラスでおもしろくないことがあって、図書室に来る子どももおり、学校の中の「駆け込み寺」的存在です。子どもが「いやしの場」として、本を読んで落ち着きを取り戻したり、立ち直ったりしてくれたらと思います。</p>	<p>(対応方針) 参考意見とします。</p> <p>司書教諭、学校図書館整理員、学校支援ボランティアの連携のもと、学校図書館の「読書センターとしての機能」と「学習情報センターとしての機能」を充実させてまいります。</p>
<p>2 - 6 図書館へのアクセスの充実</p> <p>市内循環バスと連携して、子ども(小学生以上)だけでも安心して図書館へ足が運べるようにしてはどうでしょうか。</p> <p>夏休みなどの長期休業には増便してこのような対応をしてほしいと思います。</p>	<p>(対応方針) 参考意見とします。</p> <p>図書館のアクセスの充実については、読書環境整備にも大いに関係あると考えます。</p> <p>施設利用案内などPRなどに取り組んでまいります。</p>
<p>2 - 7 図書を大切にす取り組み</p> <p>本の落書き、切り抜きなどが問題になりました。私もそのような本に出くわしたこともあります。この機にと思い、読み聞かせの時間に、それらのニュースの新聞記事や落書きのされた本を子どもたちに見せて、いけないことだと伝えました。</p>	<p>(対応方針) 計画第3章の1 図書館の取り組みの中で対応します。</p> <p>図書の利用ルールやマナーについては、第3章の1 図書館における取り組み、(3)の啓発・広報活動の充実で示してあります、図書館利用案内とPRにおいて意識啓発してまいります。さらに、学校では発達段階に応じた指導をしてまいります。</p>

<p>また、図書館で飲食をする姿などもよく見かけます。</p> <p>そこで、小中学校で年に1回でも読書活動の時間などでマナーを教えてほしいと思います。</p>	
<p>2 - 8 特別支援学校、みずほ学園について</p> <p>実情がわからない上での意見ですが、もし特別なもの、あるいは専門的なものが必要であれば、優先的に購入していただきたいと思います。他の本なら融通も可能ですが、そうはいかない種類のものは、いつでも楽しんでもらえるよう配慮してほしいと思います。</p>	<p>(対応方針)計画第3章の2学校、5みずほ学園の取り組みの中で対応します。</p> <p>第3章の2学校、5障害児通園施設(みずほ学園)における取り組みで示してありますように、特別支援学校やみずほ学園については、個別に具体的に取り組みを計画していますので、そのことに沿ってすすめてまいります。</p>
<p>2 - 9 図書館での「工作会」「おもしろ科学教室」について</p> <p>「さざなみだより」等で案内がありますが、実施時の様子を伝えていることはありません。もし様子がわかれば次回はいってみたいという子どももいるはずで、それらをぜひお知らせいただき、関連する図書の紹介をしてみてもいいと思います。</p>	<p>(対応方針)計画第3章の1図書館の取り組みの中で対応します。</p> <p>第3章の1図書館における取り組み、(3)の児童サービスの拡充にありますように、行事の充実を図るとともに、ご意見を踏まえて啓発・広報活動の充実で示してあります広報紙などを通じて、実施状況等も工夫して広報活動してまいります。</p>
<p>2 - 10 調べ学習に本の活用を</p> <p>総合の学習の時間で何かを調べる時にインターネットを利用することが多くなっている現在、きちんと本を活用して学習することの指導が大切だと思います。</p>	<p>(対応方針)計画第3章の2学校の取り組みの中で対応します。</p> <p>第3章の2学校における取り組み、(3)にありますように、学習情報センターとしての機能の整備・充実を図り、すすめてまいります。</p>
<p>2 - 11 協議への参加の機会をこの計画に関する協議の機会が</p>	<p>(対応方針)参考意見とします。</p>

ありましたら、私たちのような立場も仲間に加えていただきたいと思います。

この計画の策定にあたり、庁内計画策定委員会を設置し、子どもの読書にかかわる現状把握等のため、関係機関、幼稚園、図書館協議会等で意見をお聞きし、その上で、計画を定めてまいりました。今後の具体的方策につきましては計画に基づき協議してまいりますので、参考意見とさせていただきます。